



企業はハイブリッドワークの成功に向けた戦略を見直しています

従来型のリモートアクセステクノロジーを使用している組織は、現状では新しいモデルに十分に対応できず、モダナイズに向けて行動を起こしていることが明らかに

-
-

フォートローダーデール, フロリダ # 2022年8月2日 # [Citrix Systems, Inc.](#) (NASDAQ: CTXS) は、Gartner Peer Insightsに依頼し実施した[ハイブリッドワークテクノロジーに関する調査](#)で、IT部門の管理責任者の96%が、現状のテクノロジーは不十分であるとし、自社のアプローチの見直しを進めると回答したことを発表しました。

世界中の企業や組織におけるIT部門では、パンデミックを契機に従業員が在宅勤務に必要なシステムや情報にアクセスできるようにするため、仮想プライベートネットワーク (VPN) などの従来型のテクノロジーを採用しました。このようにして世界中でハイブリッドワークへの移行が進み、実際に移行に成功している企業もある一方で、IT部門の管理責任者200人を対象に行われた本調査では、企業がIT戦略を見直していることが判明しました。

劇的な変化

ハイブリッドワークという働き方が導入されたことで、「仕事をどこでどのように行うか、さらには誰が行うか」などの方針が根本的に変わりました。Citrixの調査に参加した組織のうち、

- 95%がハイブリッドワークに関する業務ポリシーを策定しているか、または完全な在宅勤務およびハイブリッドワークの両方を認めています。
- 85%が、従業員が2年前よりも地理的に分散していると回答しています。
- 75%の組織で、季節労働者、契約社員、またはフリーランスの形態で働く人の数が増加しています。

失敗の主な要因

回答者はこうした変化に対応する上で、リモートワークができるように導入したソリューションが以下の点で不十分であると答えています。

- 従業員があらゆる場所で働くようになったことで新たに発生するセキュリティリスクを防ぐことができない (96%)
- オフィス内で働く従業員と在宅勤務の従業員の間に情報格差が生じる (63%)
- 一貫したユーザーエクスペリエンスを提供していない (46%)
- 分散している従業員間の効率的なコラボレーションの妨げになる (46%)

- 個人所有デバイスの持ち込みに対応できない (33%)
- 拡張と管理が難しい (25%)

戦略の変更

参加者は、従業員の働く場所に関係なく、よりシンプルで一貫性のある安全なエクスペリエンスを従業員に提供できる、以下のようなテクノロジーへの投資を増やしていると回答しました。

- 仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) (69%)
- 仮想アプリおよびデスクトップ (56%)
- Desktop as a Service (DaaS) (42%)
- ゼロトラストネットワークアクセス (34%)

重層的アプローチ

VPNは依然として、リモートワークへの対応のために最もよく選ばれているソリューションです。しかし、今回の調査を通じて、安全で生産性の高いハイブリッドワークを実現するには、VPNだけでは不十分であることが明らかになりました。さらに、この調査で、VPNを使用している回答者の87%が、ギャップを埋めるために以下のソリューションを1つ以上実装しています。

- VDI (69%)
- 仮想アプリおよびデスクトップ (49%)
- DaaS (39%)

望ましい成果

前述のソリューションを導入することで、企業は目標を達成しています。「Citrixのハイブリッドワークソリューションがもたらすメリットを3つ挙げてください」という質問に対して調査参加者は次のように回答しました。

- ネットワーク上のすべてのデバイス（非管理下およびBYODを含む）に対して階層的な保護を提供
- 働く場所に関係なく、アプリケーションやデータに一貫した信頼性の高いアクセスを従業員に提供することで、公平なワークエクスペリエンスを実現
- すべてのアプリケーションに対して、階層的な保護と一貫したセキュリティ管理を実現

Citrixの戦略担当エグゼクティブバイスプレジデントであるティム・ミナハン (Tim Minahan) はこの調査結果について、「ハイブリッドワークは未来の仕事の形です。革新的な組織はこのことを理解しており、これに対応するためのソリューションの見直しを進めているため、現在その成果が出ているのです」と述べています。

Citrixは、企業の規模を問わずセキュアな仕事ができるようにするための完全なデジタルワークスペースプラットフォームを提供しています。Citrixを利用することで、従業員は仕事の場所や方法を自由に選択できるようになり、IT部門は情報やデバイスの安全性を確保できるようになります。Citrixのソリューションおよびソリューションが提供するメリットなど詳細につきましては[こちら](#)をご参照ください。